

2009 日本青年訪中代表団 (大学生分団) 団員募集 !!

日中両国政府は、日中平和友好条約締結 30 周年である 2008 年を節目として、2008 年から 4 年間、年間 4,000 名規模の青少年の相互訪問を推進しています。青少年交流は、日中関係を支える基礎であり、日中の「戦略的互惠関係」を具体化するものとして、日本政府も極めて重視しています。

この度、日中青少年交流事業、21 世紀東アジア青少年大交流計画の一環として、中国政府の招待により 9 月 16 日から 22 日まで「2009 日本青年訪中代表団」が派遣されることになりました。

代表団全体は 500 名で構成されます (大学生以外は、行政 30 名、記者 30 名、学術 30 名、政治家 30 名、文化・芸術 30 名、青年団体 30 名、経済界 70 名、教育関係者 100 名)。

(財) 日中友好会館は、本代表団の団員として、140 名の大学生を公募します。

中国及び日中交流に関心のある大学生の積極的な参加をお待ちしています。

1. 主催者等

派遣 : 外務省
実施 : 財団法人 日中友好会館
中国受入機関 : 中華全国青年連合会

応募締め切り

7月14日

火曜日必着!!

2. 日程・募集人数

事前研修	2009年9月1日(火)
訪中期間	2009年9月16日(水)～9月22日(火)
募集人数	140名 他に分団長1名、副分団長1名、事務局8名(通訳含む)が同行します。

3. 応募方法

参加申込書、作文、推薦状による公募

詳しくは実施要領(別紙)をご参照下さい。HPにも掲載しています→ <http://www.icfcc.or.jp/>

☆21 世紀東アジア青少年大交流計画 (JENESYS Programme) 日中 21 世紀交流事業☆

2007 年 1 月、日本政府が発表した、東アジア首脳会議参加国を中心とした青少年の招聘計画のこと。5 カ年計画で、年間 6,000 名の青少年を日本に招く。これは、域内での青少年交流を通じた相互理解の促進を図ることにより、地域の共有の将来ビジョンづくり、ひいてはアジアの強固な連帯にしっかりとした土台を与えること、アジアで良好な対日感情の形成を促進することを目的とするもの。

(財) 日中友好会館が外務省の委託を受け、実施している「21 世紀東アジア青少年大交流計画 (JENESYS Programme) 日中 21 世紀交流事業」では、今後 2011 年までの 3 年間、毎年 4,000 名規模の日中青少年交流を実施する予定です。

【お問い合わせ】(財) 日中友好会館 総合交流部 担当: 青山・森末

〒112-0004 東京都文京区後楽1-5-3

TEL: 03-5800-3749 / FAX 03-5800-5472

E-mail: aoyama@icfcc.or.jp

業務時間: 9:00 ~ 17:30 (土日祝日を除く)